

画家

梶山 立志 さん

今回は、鴻神社の社殿に梶山画伯が水彩画を製作されたとお聞きし、鴻神社の会議室をお借りして、画伯よりお話を伺いました。そこはかつての様子とは全く異なり、神社の会議室に相応しい、というよりもおとぎ話の世界に踏み込んだような空間となって神秘的な気持ちで接することができました。

梶山さんは鴻巣に生まれ、学生時代は絵画よりも書道に親しみ、柔道部で体を鍛えていました。ところが、ふとしたきっかけにより、モード画を学ぶようになり、それが今のご自身に繋がったことです。その後は、ヨーロッパにて独自の世界を広げられ、帰国後には創作に励まれるとともに、さらに東南アジアの国々を巡ることでより見聞を広め、その成果が最近の作風に繋がっています。

鴻神社に絵画を納めるようになったきっかけは、一昨年5月に市内ひなの里にて大好評を博した鴻巣のまつり展にて同級生の伊藤千尋宮司と偶然話をする機会を得て、そこで意見投合し鴻神社のイメージが広がるのではないかとということから、関わらせていた

だぐことになったとのことでした。この作品を制作するにあたり、コウノトリの生態を確認すべく遠く豊岡市まで赴きそこで3日間を費やし、さらに描かれている樹木の枝ぶりについても各地で取材されたとのことでした。

梶山さんは、東南アジアにて多くの住民や子供達との触れ合いから、絵画の楽しさを伝達共有でき、水彩画の原点から改めて自身の作品を見直して、創作意欲に繋がっていきと感じています。現在、東京と横浜で「梶山立志アートクラブ」というスケッチ教室を開催しています。写生にかかわらず鴻神社の昔話伝説に通ずるような昔からの言い伝えを、今後も多く絵画化できると良いなと感じています。

私とは30年も前からの繋がりがあるのですが、その頃とは作風も変わり明るく賑やかになった印象です。鴻巣も中心市街地の再開発が順調に進み、楽しみな変貌を遂げています。明るい未来を共感させる氏の益々の活躍が期待されるところです。(黒澤)



鴻神社の扉絵「このとり伝説」

懐かしいのに新しい NEO NOSTALGIA



理想の木の家を1,000万円台から叶えます！

あなたの家づくりに役立つ

家づくりのはじまり
DVD



イメージソング入り
歌：LOOP CHILD

あなたの好みが見つかる

住まいの実例集
50選



資料請求は 今すぐ！

理想の木の家づくり
2点セット
差し上げます！

サイエンスホーム

検索



カーナビ設定 埼玉県鴻巣市八幡田 742-2



GOOD
DESIGN

2014
2015

2年連続受賞

建てる前に住んでみる
モデルハウスに
泊まろう！

車は「試乗」、家は「試住」。



不可能を可能にした真壁づくりの家

サイエンスホーム

お問い合わせ



サイエンスホーム埼玉東店 (株式会社 Green)

048-959-9537

※平日に見学希望の方は、事前にお問合せください。

鴻巣のイベント情報

記者
山中保朗の
オススメ!

まとうさい
的祭

会場: 滝馬室 氷川神社 2019年1月12日(土)

毎年1月12日に滝馬室氷川神社境内にて行われる「的祭(まとうさい)」は、延暦年間(西暦780年頃)、奥州征伐に行く途中にこの地を訪れた坂上田村麻呂征夷大將軍が、村人たちから悪龍が住み着き困っている話を聞き、この龍を退治した神話(出来事)がルーツとなっています。

大將軍は悪龍を常勝寺の桜の木に追い詰め、目に向かって箭を放って見事に退治し、龍は頭と胴に切られて、頭は滝馬室氷川神社に胴は常勝寺に埋められたと伝えられています。

的祭は滝馬室氷川神社の宮司、役員等をはじめ、12歳(小学校6年生)の代表2人が本殿に昇殿してはじまります。祭典を終えると、龍の目を模った的に向かい小学生代表2人が3本づつの箭を放ちます。的の真ん中に当たると、その年は豊作になると云われ、代表の的射に続いて、小学校6年生の男女全員が箭を射り豊作を願う、地域に伝わる大切な祭りとなっています。



総代長
荒井 勲 さん

的祭の準備 (出典:『滝馬室氷川神社』より)

弓(ゆみ) 二張りとも保管していたが、火災のため焼失したので、現在では氏子さん所有の山林よりナラまたはエゴの枝2本を切り取って、六尺程のものを二張り作る。

箭(や) 12本。弓同様に焼失したので、氏子さんの山林から手ごろな篠12本を切り取り、長さ三尺ほどの箭とする。矢羽は紙で作る。

弦(つる) 別の氏子さんが準備した麻を絢(な)って、2本の麻弦を作る。

的(まと) 葦(よし)を1.5mほどの網代(あじろ)に編み、半紙を貼り合わせ蛇の目をいっぱい書いたものを1つ作る。これも決められた氏子さんが作る定めで、昔は女菰(こも)を平らにつぶし網代を編んだ。

射手(しゃしゅ) 氏子さんの中から12歳になる相続人の男子2人を選び、礼服(羽織、袴)にて参列した。現在は、馬室小学校より6年生の中から男女を問わず2人を選んでもらっている。また、礼服も焼失したので普段着の着用としている。

草履(ぞうり) 二足、射手用として麻裏草履を用いた。

介添(かいぞえ) 正副各2人の介添人。昔は直衣(のうし)を着たが、焼失したので今は半纏(はんてん)の着用である。

総代会のコメント

的祭で使用する弓、箭(矢)、弦、的は、毎年氏子さんたちが手作りして用意します。材料となる檜(なら)や葦、篠などは、昔から決まった家で採取された物を使うことで、伝統を守っています。近年では、材料を揃えるだけでも大変苦労しています。

天照道成舞降

あまてらすのみちなるまいのくだり

11月10日(土)

開場 16:30 開演 17:00

会場 鴻巣 勝願寺 入場料 3,000 円(全席自由)

たけうちクリニック | 〒365-0038 埼玉県鴻巣市本町2-1-7 1F
tel: 048-594-7701

NY公演
バージョン

クボタホームクリニック

検索

Kubota

株式会社 クボタホームクリニック

- ・取扱商品
ガスコンロ
システムキッチン
給湯器
システムバス
トイレ
- ・各種リフォーム
- ・福祉用具

住まいの困りごと、ご相談ください!

鴻巣市本町 3-8-40

フリーダイヤル 0120-541-473

営業時間 8:30 ~ 17:30

定休日 日曜・祝日

Succulent & Cactus

ビザールファーム

=== bizarr farm ===

Flower & Green

HANA YOSHI

株式会社 花吉

080-5006-8744

花苗

鉢植え

野菜苗



道の駅いちごの里よしみ 笑天街

〒355-0192 比企郡吉見町大字久保田 1737